

き 気をつけることを もっと し 知って ください

いえ 家に いるとき - ゆ 揺れているとき

○ あたま 頭 を まも 守る

- ・ じしん 地震が おきたとき たな 棚などが
たお 倒れるかもしれません。
ガラスが わ 割れるかもしれません。
つくえ 机の した 下に はい 入り
あたま 頭 を まも 守って ください。



- ・ ゆ 揺れているときに そと 外に で 出ないで ください。



いえ 家に いるとき - ゆ 揺れなくなったとき

○ ひ 火 を け 消す

- ・ かじ 火事になるかもしれません。
ガス台や ストープの ひ 火を け 消して ください。
- ・ ひ 火が で 出たときは



おお 大きな こえ 声で まわり
に たす 助けを もと 求めて
ください。

はや 早く ひ 火を
け 消して
ください。

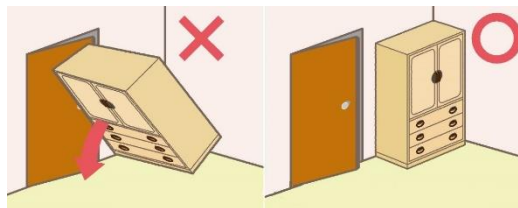
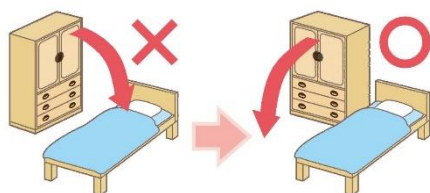


ひ 火が てんじょう 天井まで
ひろ 広がったら け 消すことが
できないので に 逃げて
ください。

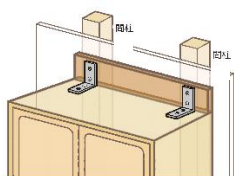
- と 戸を あ 開けて そと 外へ で 出ることが
できるようにして ください。



棚などは ベッドや ドアの前に 倒れないように 置いて ください。



棚などが 倒れないように とめるようにして ください。



くわしい 話を 聞くことが できます。

港 消防署総務課 電話番号 052-661-0119

※日本語のみ 月曜日から 金曜日まで 午前8時45分から 午後5時30分まで

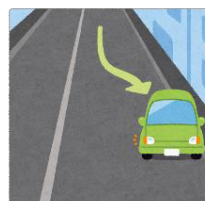
外に いるとき

- ・ ブロック塀が 倒れるかもしれません。
ガラスなどが 落ちてくるかもしれません。
建物の そばから 離れて ください。
- ・ エレベータから すぐに おりて ください。



車を 運転しているとき

- ・ 道の 端に 車を とめて ください。
- ・ 車の 鍵は つけたままにして ください。



海や 川の 近くに いるとき

- ・ 津波が 来るかもしれません。
- ・ すぐに 高いところに 逃げて ください。

